



2023年6月12日

各 位

株式会社ラクーンホールディングス
代表取締役社長 小方 功
(コード番号：3031 東証プライム)
問い合わせ先：
取締役副社長 今野 智
電話：03-5652-1711

2023年4月期剰余金の配当と2024年4月期配当予想に関するお知らせ

当社は、2023年6月12日開催の取締役会において、以下のとおり、2023年4月30日を基準日とする剰余金の配当を行うことについて決議しましたので、お知らせいたします。なお、本件は2023年7月22日開催予定の第27回定時株主総会に付議する予定です。また、2024年4月期の配当予想についても併せてお知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2022年6月10日公表)	前期実績 (2022年4月期)
基 準 日	2023年4月30日	同左	2022年4月30日
1株当たり配当金	9円00銭	9円00銭	10円00銭
配当金総額	200百万円	—	223百万円
効力発生日	2023年7月24日	—	2022年7月25日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営上の重要課題として認識しており、事業の成長投資を目的とした資金需要と経営基盤の強化のための内部留保の充実等を勘案しながら、連結配当性向45～50%を目途に実施することを基本方針としております。

本日の取締役会決議により期末配当金を1株当たり9円といたしました。その結果、2023年4月期の1株当たりの年間配当金18円（中間配当金9円、期末配当金9円）の配当性向は59.5%と基本方針の45～50%を超過いたします。また、2024年4月期配当予想につきましても1株当たりの年間配当金18円（中間配当金9円、期末配当金9円）といたします。理由は下記のとおりです。

- (1) 当社は中期経営計画にてROE上昇を目標のひとつとしており、中期経営計画に沿った業績向上はもちろんの事、株主還元（配当及び自社株買い）を積極的に行う方針であること。
- (2) 2024年4月期は本日公表のとおり、減益予想となりますが、これは中長期にわたる成長性を高めるための先行投資を理由としており、減益は2024年4月期のみの一過性に過ぎない見込みであること。

(3) キャッシュ・フローの水準を精査した結果、一時的な配当性向の上昇があっても当社の事業投資に必要な資金は十分に確保されること。

3. 2024年4月期の配当予想

2. に記載の理由により、基本方針の連結配当性向45～50%を超過する1株当たりの年間配当金18円（中間配当金9円、期末配当金9円）といたします。

	年間配当金（円）		
	第2四半期末	期 末	合 計
配 当 予 想 (2024年4月期)	9円00銭	9円00銭	18円00銭
当 期 実 績 (2023年4月期)	9円00銭	9円00銭	18円00銭
前 期 実 績 (2022年4月期)	10円00銭	10円00銭	20円00銭

以 上